

まなびはくルーム 2025

美術家や専門家、学芸員と一緒に、美術や歴史の面白さ、楽しさ、難しさなどを発見する講座やワークショップを開催します。内容や申し込み方法など、詳しくは当館HPや各イベントにあわせて発行するチラシをご確認ください。

芦屋市立美術博物館 アートスタディプログラム

mana bihaku

A

「具体」と
アメリカ抽象表現主義

2025年7月6日(日)14:00-15:30

ジャクソン・ポロック、ウィレム・デ・クーニングらによる戦後アメリカの抽象表現主義芸術は、「具体美術協会」(具体)の初期の展開に大きな刺激を与えました。抽象表現主義研究者の大島氏に、1950年代における「具体」と抽象表現主義の関係性についてお話いただきます。

講師: **大島徹也**
多摩美術大学芸術学科教授
多摩美術大学美術館館長

場所: 当館 講義室
対象: 80名(どなたでも)
申込期間: 無料 * 申込不要。直接会場へ

B

知られざる芦屋の
水車業と酒造業

2025年9月27日(土)14:00-17:00

江戸時代の西宮・灘の酒造業の発展は、芦屋川等で行われていた水車精米が要因の一つとされています。こうした芦屋の水車業や三条町で展開していた酒造業についてお話いただきます。

講師: **大浦和也**
酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)学芸員

場所: 西宮市立郷土資料館、
酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)
対象: 30名(20歳以上)
参加費: 800円(入館料、レクリエーション保険代
等) * 要事前申込
申込期間: 8月1日(金) - 9月13日(土)
* 日本酒の試飲ができます。(試飲代別途)
お車や自転車でのご来場はおやめください。

C

挿絵をとことん楽しむ
谷崎潤一郎「乱菊物語」を
よむ/みる/きく

2026年2月7日(土)14:00-16:00

日本画家の北野恒富が挿絵を描いた、谷崎潤一郎の大衆小説「乱菊物語」。谷崎潤一郎記念館が所蔵するこの挿絵原画を、文学と美術の両方の文脈から、学芸員による解説と、一部場面の朗読によって楽しめます。

講師: **井上勝博**
芦屋市谷崎潤一郎記念館学芸員
川原百合恵 当館学芸員

協力: 公益財団法人 文字・活字文化推進機構
(朗読者派遣)
場所: 当館 講義室
対象: 40名(小学校5年生以上)
参加費: 無料 * 申込不要。直接会場へ

講座
まなびはく



mana
bihaku
room

bihaku room

D

「いつかの世界」を絵にする

2025年4月20日(日)13:00-16:00

河合美和さんの作品は、日々を過ごす中で心に残った風景や記憶、手ごたえを、現在に手繰り寄せるようにして描かれています。そんな河合さんのナビゲートのもと、絵具だけではなく様々な画材を使って、「いつかの世界」を絵にするワークショップです。

講師: **河合美和**
画家、絵画教室 StudioM主宰

場所: 当館 体験学習室
対象: 20名(3歳以上、未就学児は保護者同伴)
参加費: 500円(材料費) * 要事前申込
申込期間: 3月4日(火) - 4月6日(日)

E

小出楯重アトリエで
絵を描く

2025年10月18日(土)11:00-16:00

洋画家・小出楯重が晩年に暮らし、数々の名作を描いた芦屋のアトリエは現在、当館前庭に復元されています。このアトリエで、現在まで残されている小出愛用のテーブルや椅子、ソファなどの家具と、彼が親しんだ青果や花々などのモチーフを組んで絵を描きます。

講師: **川原百合恵** 当館学芸員

場所: 当館 小出楯重アトリエ、体験学習室
対象: 15名(中学生以上)
参加費: 500円(材料費) * 要事前申込
申込期間: 9月2日(火) - 10月4日(土)

F

《桌上的電話》を取り次ぐ

2025年11月3日(月・祝)15:00-18:00

洋画家・山崎隆夫が1937年に描いた《桌上的電話》をいろいろな角度から鑑賞します。講義や鑑賞のまに、芦屋の電話網の中心だった「電話交換局」(現「モリス」)の前まで散歩し、この時代の芦屋と現在を重ね合わせながら、《桌上的電話》を取り次ぐことを試みます。

講師: **長谷川新** インディペンデントキュレーター

場所: 旧芦屋郵便局電話事務室(芦屋モリス)
当館 展示室、講義室
対象: 30名(どなたでも)
参加費: 無料(ただし、要観覧料) * 要事前申込
申込期間: 9月2日(火) - 10月19日(日)

2025年4月 | 2026年2月

ワークショップ
まなびはくルーム

* 都合によりスケジュール等が変更になる場合がございます。ご了承ください。

お申込み方法

- B、D、E、Fは事前申込みが必要です。
- 申込期間をご確認の上、メールかお電話にてお申込みください。
- 応募者多数の場合は抽選となります。

◎ 芦屋市立美術博物館「まなびはくルーム」係
TEL 0797-38-5432
E-mail: ashiya-bihaku@shopro.co.jp
「まなびはくルーム」
担当: 大槻晃実、川原百合恵

■ アクセス

- 徒歩: 阪神芦屋駅から南東へ約15分
バス: 阪神芦屋駅・JR芦屋駅・阪急芦屋川駅から阪急バス
乗車、「緑町」停留所下車徒歩3分
(バスのりば)
● 阪神芦屋駅 ①のりば(南向き)…系統1「新浜町」行き
● JR芦屋駅 南口のりば…系統8「芦屋浜営業所前」行き
北側のりば…系統1「新浜町」行き
● 阪急芦屋川駅 ①のりば…系統1「新浜町」行き
※併設駐車場1時間無料

芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-25
ashiya-museum.jp

